

第5章 現況調査

5.1 大気質

5.1.1 環境影響調査の対象範囲

環境影響評価の対象範囲は、事業の実施により排出される大気汚染物質が当該物質の大気中の濃度に変化を及ぼす可能性のある最大着地濃度地点を含む地域、並びにその影響の内容および程度とする。

5.1.2 現況調査内容

大気汚染の調査内容は表5.1.1に示すとおりである。

また、既存資料調査地点である泉南市役所測定局および南海団地測定局の概要は「3-8 ページ」に示すとおりである。

表5.1.1 大気汚染の調査内容

観測局	調査項目	調査期間	調査方法
泉南市役所	二酸化硫黄	平成20年4月1日～平成21年3月31日 (平成20年度)	既存資料の整理
	ダイオキシン類	平成22年4月1日～平成23年3月31日 (平成22年度)	
	二酸化窒素 浮遊粒子状物質 風向・風速	平成23年4月1日～平成24年3月31日 (平成23年度)	
南海団地	二酸化窒素 浮遊粒子状物質 ダイオキシン類 風向・風速	平成23年4月1日～平成24年3月31日 (平成23年度)	

5.1.3 現況調査結果

(1) 二酸化硫黄

「3-14ページ」に示すとおりである。

(2) 二酸化窒素

「3-15ページ」に示すとおりである。

(3) 浮遊粒子状物質

「3-16ページ」に示すとおりである。

(4) ダイオキシン類

「3-17ページ」に示すとおりである。

(5) 風向・風速

「3-13ページ」に示すとおりである。

5.2 騒音

5.2.1 環境影響調査の対象範囲

環境影響評価の対象範囲は、事業の実施により騒音が影響を及ぼすと予想される対象事業区域周辺とし、その影響の内容および程度とした。

5.2.2 現況調査内容

調査すべき情報は「騒音レベル」とした。

5.2.3 現況調査結果

「3-18 ページ」に示すとおりである。

5.3 振動

5.3.1 環境影響調査の対象範囲

環境影響評価の対象範囲は、事業の実施により振動が影響を及ぼすと予想される対象事業区域周辺とし、その影響の内容および程度とした。

5.3.2 現況調査内容

調査すべき情報は「振動レベル」とした。

5.3.3 現況調査結果

「3-18 ページ」に示すとおりである。

5.4 低周波音

5.4.1 環境影響調査の対象範囲

環境影響評価の対象範囲は、事業の実施により低周波音が影響を及ぼすと予想される対象事業区域周辺とし、その影響の内容および程度とした。

5.4.2 現況調査内容

調査すべき情報は「低周波音圧レベル」とした。

5.4.3 現況調査結果

「3-19 ページ」に示すとおりである。

5.5 悪臭

5.5.1 環境影響調査の対象範囲

環境影響評価の対象範囲は、対象事業実施区域周辺の悪臭の影響が考えられる地域、並びにその影響の内容および程度とした。

5.5.2 現況調査内容

調査すべき情報は「悪臭の状況」とした。

5.5.3 現況調査結果

「3-20 ページ」に示すとおりである。

5.6 景観

5.6.1 環境影響調査の対象範囲

環境影響評価の対象範囲は、事業の実施による景観の変化が予想される対象事業区域周辺とし、その影響の内容および程度とした。

5.6.2 現況調査内容

調査すべき情報は「主要な眺望地点からの景観の状況」とした。

5.6.3 現況調査結果

(1) 調査地点

調査地点は表 5.6.1 および図 5.6.1 に示すとおりである。

表 5.6.1 景観の調査地点

地点番号	地点名	事業計画地からの距離
No. 1	泉南市役所屋上	約 3,800m
No. 2	水湧神社付近	約 3,300m
No. 3	六尾牛神社付近	約 1,000m

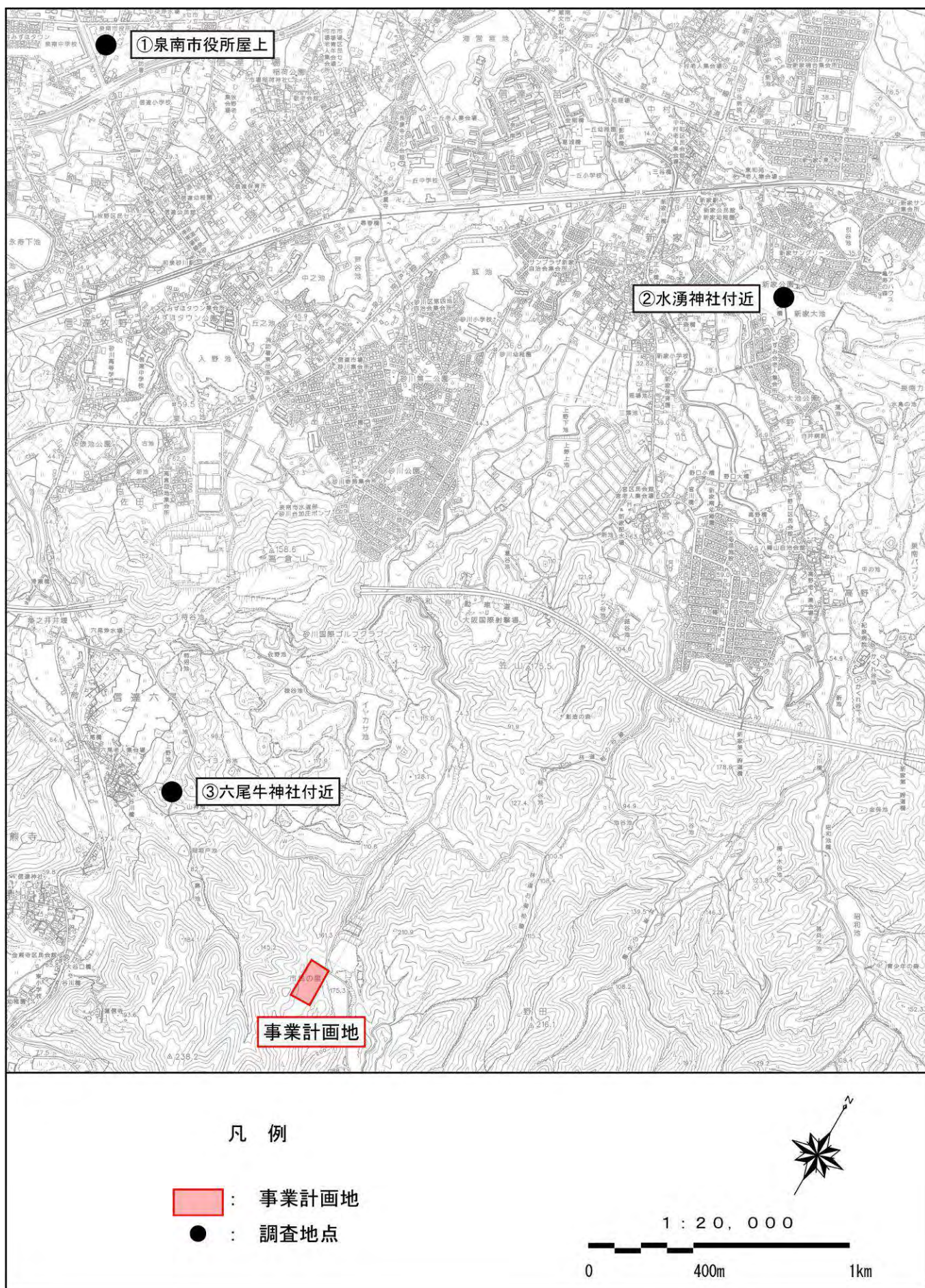


図 5.6.1 景観の調査地点

(2) 調査結果

調査結果は表 5.6.2 に示すとおりである。

表 5.6.2 (1) 景観の調査結果

①泉南市役所屋上	
	
対象施設からの距離 約 3,800m 景観構成要素 建物、住宅、樹木	眺望地点は、対象事業実施区域の北東約 3,800m に位置する泉南市役所屋上である。正面手前側は住居、建物が立ち並んでおり、後方には山林が広がっている。事業計画地およびその周辺地域は住宅街の後方にある山に遮られて確認することができない。

表 5. 6. 2 (2) 景観の調査結果

②水湧神社付近	
	
対象施設からの距離 約 3, 300m 景観構成要素 樹木、住宅	眺望地点は、対象事業実施区域の東側約 3, 300m に位置する。正面に新家地区の住宅街があり、その後方は山林が広がっている。事業計画地およびその周辺地域は住宅街のすぐ後方にある山に遮られて確認することができない。

表 5. 6. 2 (3) 景観の調査結果

③六尾牛神社付近	
	
対象施設からの距離 約 1,000m 景観構成要素 水、樹木	眺望地点は、対象事業実施区域の北に位置する信達六尾の集落付近である。地点からの眺望は樹木と水で占められている。事業計画地およびその周辺地域は正面の山に遮られて確認することができない。